



組合名 西部合材リサイクルセンター協同組合

設立 平成十三年一〇月

所在地 浜松市

事業形態 共同施設事業

業種 建設業

組合員数 七社

高度化費付額 約十一億四千万円

組合員などから持ち込まれる使用済みアスファルトなどを舗装用合材や再生路盤材、再生合材としてリサイクルしている。また、最大四万<sup>3</sup>mの建設発生土を一時保管するストックヤードを備え、土のリユースにも対応する。また、工場には品質管理に必要な各種試験機を備え、厳格な品質管理の下で保管されている。